

最近の未来医療センターの動き

3月30日 未来医療臨床研究審査・評価委員会 審査プロジェクト

- 心臓血管外科「末期的虚血性心疾患に対する左室補助装置と自己由来細胞移植を併用した新たな治療法の開発」 **二次申請の承認**
- 脳神経外科「求心路遮断痛に対するナビゲーション下反復的経頭蓋磁気刺激法の有用性の検討」 **プロジェクト修正後、再申請予定**
- 眼科「難治性角結膜疾患に対する温度応答性インテリジェントポリマーを用いた培養上皮シート移植の臨床応用」 **一次申請の承認**

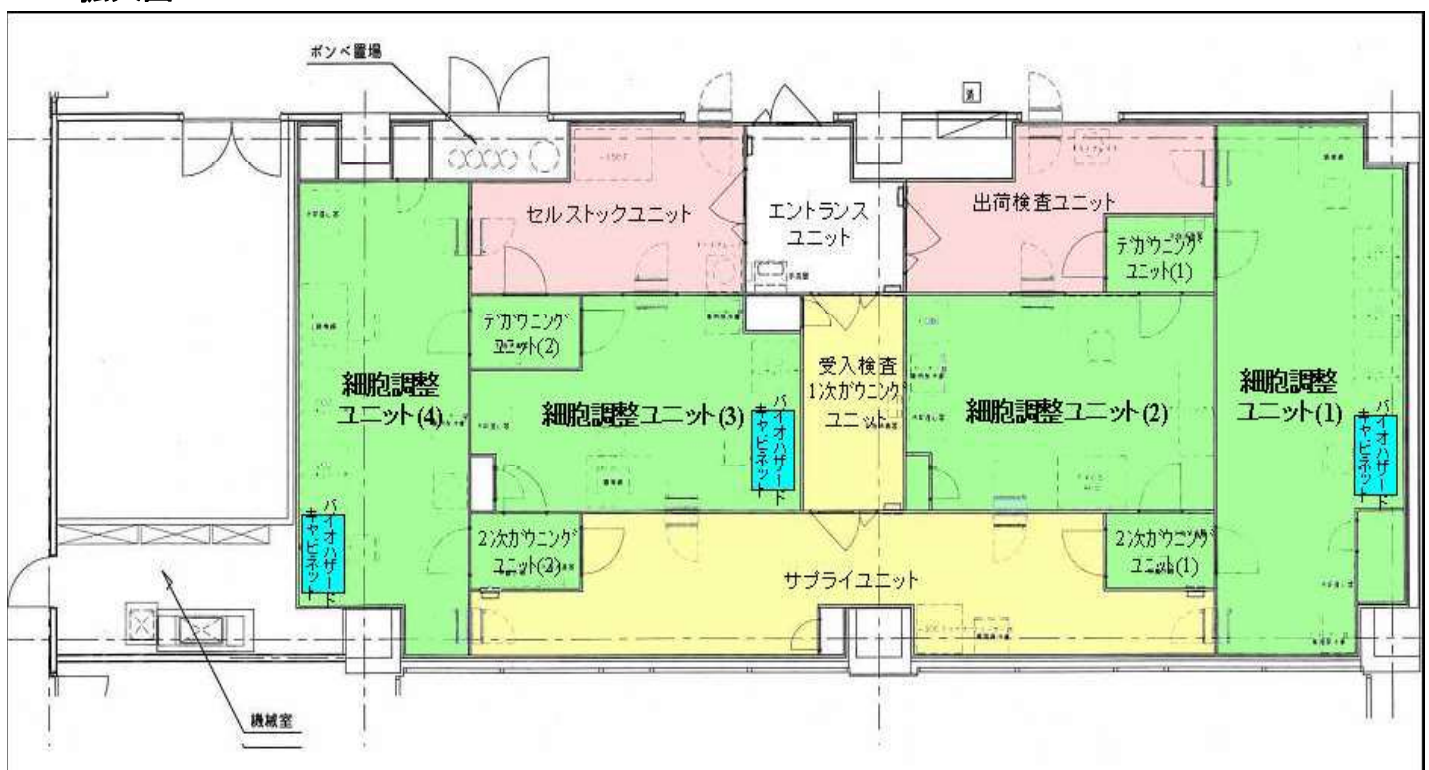
4月5日 未来医療センター(産学連携研究室・共同研究室)本格始動

CPC (Cell Processing Center) が完成しました！！

～改装工事により皆様にはご迷惑をお掛け致しましたが、遂に CPC が完成いたしました。～

CPC では細胞調整室と呼ばれるクリーンルーム (クラス 10,000)が4ユニットあり、更に清浄度の高いエリア(クラス 100)を設けています。空気の清浄度・室温・設置されている機器の状況は常時モニターで監視されており、無菌製剤(人の体内に投与できる製剤)を調整できる空間です。未来医療センターでは主に組織・細胞の分離培養を目的としているため、入退室や室内での作業は厳しい管理の下で行われます。

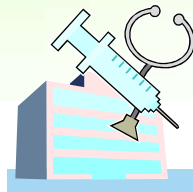
CPC 拡大図



未来医療センターにおける「産学連携」とは？

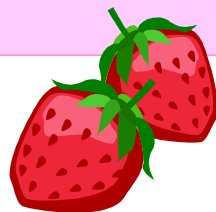
未来医療センターでは、未来医療を実践する現場と企業・経済界との間にあって、新規医療を円滑にするとともに、それを一般医療として広く普及・定着させるため、産学連携ラボを設置し、未来医療寄附講座や未来医療共同研究として企業と共に産学連携による共同研究を推進しています。

また、近畿経済産業局や大阪商工会議所、大阪府彩都の後援により、製薬企業や医療機器メーカーの参加による未来医療交流会を開催し、情報交換や企業と研究者のマッチング、人材育成にも力をいれています。



未来医療臨床研究の対象

- 医学部医学倫理委員会もしくは遺伝子治療審査委員会で承認されている。
- 大阪大学でのオリジナリティーがある。
- 代替治療がない疾患・症状に対して、画期的な治療法である。



未来医療センターで臨床研究を行うメリット

- ☆ 未来医療審査・評価委員会での審査で、研究の科学性・信頼性・倫理性を可能な限り確保しますの
で、質の向上を図ることができます。
- ☆ 被験者の学用患者への適応を優先的に行えるよう検討しています。

カルテにシールを貼付します！

未来医療臨床研究を施行するにあたり、研究への登録から終了までの間、被験者様のカルテにシールを貼付させていただきますことになりました。また、ファイルも挟ませていただきますので宜しくお願いします。



←こんなシールです。



大阪大学医学部附属病院 未来医療センター

〒565-0871 吹田市山田丘2番15号

TEL : 06 (6879) 6551

FAX : 06 (6879) 6549

<http://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/hp-mctr/index.html>

「便り」に関するお問い合わせ・臨床研究に関するお問い合わせは、

コーディネーター三宅までお願いします。

E-mail : miyake@hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp